



九条の会

九条の会奈良県ネットワーク運営委員会
 発行責任者 佐川愛子
 ☎ nara9jyonokai@gmail.com
 ☎ 090-9885-9756
<http://blog.goo.ne.jp/9naranet>
<http://www.nara9jyonet.com>
 47号 2021年1月24日発行



「憲法9条を守る決意」で新年を迎えました。衆議院選挙では、野党共闘で「憲法9条を守る」議員を数多く国会に送りましょう。九条の会はこれまでも草の根の活動を進めてきました。コロナ禍でもその経験を生かして連帯の絆を更に広げましょう。

九条の会奈良県ネットワークへの2020年度の協力金をお願いします。
送付先: ゆうちょ銀行
 記号14530 番号27006271
 九条の会奈良県ネットワーク

桜井九条の会 11日、桜井市の成人式会場前で、「核兵器廃絶」と「九条改憲発議に反対する緊急署名」の宣伝をしました。40枚のミニリーフ配布、3筆の署名がありました。新成人1名が署名に応じてくれたのが嬉しかったです。

自衛隊員を殺し殺される戦場に送り、心も体もホロボロにさせてよいのでしょうか？
 国家予算も産業も研究も、何もかも軍事優先。報道や文化に対する検閲まがいの圧力…。そんな「戦争する国」にしてよいのでしょうか？

平和大好き だから9条



九条の会・桜井 事務局
 桜井市大福240-1 大福診療所気付

九条は変えない

戦後、日本は二度と戦争をしない道を選びました。憲法9条は、国と国との紛争は話し合いで解決する道を示し、「戦力を持たない」と決めました。徹底した平和主義は、世界の宝です。
 ところが、今の自公政権は、アメリカの核の傘の下、「敵基地攻撃能力」と称して「戦力」の配備を検討しています。憲法9条を壊そうとしているのです。
 「戦争はイヤだ!」
 私たちは平和を求める声を署名に集めて、9条を守り、すべての市民の平和と人権、生活向上のために、憲法を生かすことを求めています。



奈良広陵9条の会は1月19日(火)夕方、近鉄五位堂駅前前で今年最初の19の日行動を行い、スーパーメガホン宣伝、ビラ配布、改憲発議に反対する全国緊急署名に取り組みました。寒波襲来で非常に寒い中でしたが、通常国会が始まり、また今年最初の行動とあって12人が参加しました。大阪に緊急事態宣言が出されていることもあってか乗降客、通行人もまばらで、結果はビラ配布50枚、署名は1筆にとどまりましたが、とにかく今年も集まって元気よく活動のスタートを切ることができたので今後につなげていきたいと思っています。(街宣のスピーチをホームページに掲載)

生駒9条の会;奈良市の西本さんに素晴らしい横断幕やポスターを書いていただいて、多くの方が足を止めて見入ってくれました。東京などで緊急事態宣言も出せれ、奈良も感染拡大が続いていることにも配慮して、サイレントスタンディングにしました。それでも5名の方が机でヒバクシャ、憲法、学術会議の署名をしてくださりました。お一人の方は、「原発ゼロへ・生駒の会」に入会していただきました。





「核兵器禁止条約発効を祝って鐘を鳴らす奈良の会」(木村宥子さん)の呼びかけで奈良九条の会ネットワークも有志の皆さんの参加で各地でお祝いの鐘を鳴らしました。

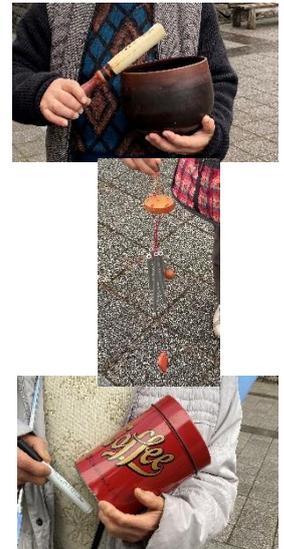
「祝 核兵器禁止条約発効 2021・1・22」奈良県文化会館前広場に集まった市民は折鶴を散りばめ、「核兵器禁止条約は核兵器を持つことも使うこともゆるさない」と書かれた横断幕の周りに集まりました。被爆された方々や核廃絶を求める世界中の人たちとお祝いと同時に実効されるための行動を起こすことを決意しました。

奈良の空から世界の空へとそれぞれが持ち寄った鐘の音を響かせ、世界平和の実現を誓い合いました。菅首相に調印を求める寄せ書きを送りました。



平群では、1・22 核兵器禁止条約発効日に歓迎のスタンディング宣伝を行いました。雨の中 25名の参加で、車からのリアクションもありました。

生駒で35名が熱気あふれるスタンディング宣伝；「核兵器のない世界を」国際署名生駒市センターは、お祝いのスタンディング宣伝を行ないました。急な呼びかけにもかかわらず、35名もの人が集まり喜びを分かち合いました。大きな横断幕と「ヒロシマ・ナガサキ原爆と人間」パネル写真、手製の特大原爆パネルなどを掲げて祝いました。「スタンディングはできないけどみなさんで食べて」と沢山のキャンディーの差し入れもありました。特に訴えませんでした。署名とカンパも頂きました。生駒市センターの構成団体の新婦人、平和委員会、革新懇、母親連絡会から祝意のリレートークも行い、10年以上毎月行ってきた生駒でのヒバクシャ署名活動に新たな1ページを加えました。最後はみんなで「原爆許すまじ」など平和の歌3曲をうたい、「おめでとう!!」と声をあげました。この日を「核兵器の終わりの始まりの日」として非核の政府をめざす決意を新たにしました。



今の「国民投票法改正案」は、安倍前首相お得意の買収、虚偽、誇大広告をやり放題に出来る欠陥法案です。① CM 規制(賛否両論の公平な時間、紙面、チラシ) ② ネットメディアのフェイクニュース処置 ③ 最低投票率の規定 ④ 外国人の寄付・投票運動の規制 等々、公平性に欠ける課題が沢山あります。このように問題の多い「国民投票法改正案」を憲法審査会で内容で無く時間的に十分審査したから多数決で決めようとしているのが自民党、公明党、日本維新の会です。今年の秋までには行われる衆院議員選挙で、日本国憲法の持つ「国民主権」・「基本的人権」・「平和主義」を守ろうとする政党が半数近くを獲得し、やりたい放題の「国民投票法改正案」を公平な「国民投票法改正案」に変えるように運動することが必要です。平城ニュータウン九条の会としても、支持政党の枠を超え衆議院奈良県1区に立憲野党候補の一本化を支持し小選挙区での勝利を目指し運動することが、憲法九条を守ることになると信じます。(平城ニュータウンニュースより)